

知って
おきたい

暮らしてお金のいろは

第30回

Q 今年の3月に主人が定年退職をしました。快適なセカンドライフを送るために、家計簿などで収支や資産を管理する方法とポイントを教えてください。(60代女性)

A 現在の生活に合ったお金の使い方をすることが重要です。毎月の管理は家計簿で行い、保有している預貯金などは「短期・中期・長期」と時間軸ごとに管理することをお勧めします。

定年退職をされて、これから新しい人生のスタートですね。健康などと併せて大切なのは「お金の管理」をすることです。家計簿を改めて始めるには良いタイミングとなります。

毎月の出金管理はシンプルにされることをお勧めします。まずは、「固定費」と「変動費」に分けます(図1参照)。教育費は終了するケースが多い反面、医療費や健康に関わる費用は増えていくことが想定されます。次に、使うお金の用途ごとに時間軸で管理することが重要になります。銀行などの口座を用途ごとに分けることで、急な出費にも対応することができます。

【銀行などの口座を用途ごとに分ける方法】

- ①短期：1年以内を使うお金(生活費など)
- ②中期：10年以内を使うお金(自宅リフォーム・車の買い替えなど)
- ③長期：10年以上先を使うお金(死後の整理資金・介護費用など)

旅行や買い物、お孫さんのお小遣い、医療にかかる費用などは、中期か短期に入れておくのが良いでしょう。今後の人生をどのように過ごしていきたいか、資金的に把握できるものを明確にすることで快適なセカンドライフを過ごすことができます。詳しく知りたい方はFPなどに相談することをお勧めします。

家計簿の費用項目の例(図1)

固定費	住 宅	家賃・住宅ローン
	水道光熱費	電気代
	通信費	携帯電話
	保険料	生命保険・自動車保険
変動費	自動車	ガソリン代・自動車ローン
	医療と健康	医療費・薬代
	食費	外食
	交際費	冠婚葬祭
特別な支出	衣類・美容院・化粧品 リフォーム・家電買替	

2017年の6月現在の税制・税率に基づき作成しています。税制・税率は将来変更される可能性がありますので、ご確認ください。また、個別の税務に関する取り扱いは、税理士または所轄の税務署にてご確認ください。

協力募集代理店(有)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(有)ファミリーライフクラモチ所属。AFP・住宅

ローンアドバイザーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

募集代理店(有)ファミリーライフクラモチ 土浦市永国997-1 ☎0120-12300の9

